

子犬の身体的健康と 精神的健康のために

III



エヴァーグリーン・
ドッグ・フィールド
代表 森 一彦

服従的な姿勢をとるか、キャンキャン鳴くか、あるいは空咬みをすれば、他の犬たちは引き下がり、放っておいてくれるでしょう。

遊んでいるグループが大勢の場合には、犬たちも色々な事に興味を奪われ、1頭の子犬にこだわり続ける事も無いのですが、遊んでいるグループの頭数が少ない場合には、しつこくちょっぴり吠えをだされ続ける場合があります。その場合でも飼い主は、子犬を安心させようとして抱き上げたり、撫でたり、なだめたり、励ましたりしないようにします。何故ならば、子犬がキャンキャン鳴いたり、空咬みをして飼い主の処に逃げ帰る行動を取る度に、なだめられたり励まされることを覚えたら、その行動が強化されてしまうからです。

鳴いたり、空咬みをしたりしても飼い主が助けてくれないことを理解した子犬は別な対処の仕方を身に付けるようになります。そして、鳴いたり、空咬みの行動はセッションを繰り返すたびに、自然消滅していきます。相手の犬があまりにしつこ過ぎる場合には、相手の犬の飼い主にリードを付けてもらおうのが良いでしょう。

又、社会化を急ぐあまり、子犬を隠れている場所から無理やり引きずりだしたり、おびき寄せたりすることは禁物です。あくまでも子犬のペースでセッションを



進めて下さい。どうしても大勢でセッションさせる事が不安で、小グループでセッションを行う場合には、同じような気質のおとなしい先輩犬と行うのが良いでしょう。

ここまででは子犬の社会化について述べてきましたが、最も難しいのは成犬の成犬に対する社会化です。成犬を他の成犬に対して社会化させるためには、相手の犬の選び方とセッションする場所を見極める必要があります。

成犬同士の好き嫌いの相性は子犬同士の時よりもハッキリしてきますので、相手は友好的で遊び好きな犬を見つけなければなりません。又、最初に出会いの場を持つのは、お互いのテリトリーでない場所を選ぶことが大切です。このような場所を提示できるのが私共のドッグランであり、又、ドッグランの存在意義もその辺りにあると考えております。

子犬同士のプレイセッションが子犬の社会化にとって重要であることが理解できても、一般家庭では、他の子犬とセッションをさせる機会を持つことは簡単ではありません。よって子犬の社会化を進めるためには、おのずと成犬とのプレイセッションを通じて行うことが必要になります。

例えば、ドッグランで大勢の犬たちが遊んでいる場に、子犬を入れた場合、犬達が次々に新参者の素性を探るために、臭いとりにやって来ます。その時、子犬が陽気で遊び好きな子であればすぐに仲間に入って一緒に駆け回れることもできるでしょう。

子犬がシャイで怖がりな子であれば、ドッグランの隅っこでじっとしているか、

遊ぶ 学ぶ かかり合う...Wan倶楽部
Evergreen Dog Field
 ドッグラン・ドッグカフェ・飼い方相談
 福島県郡山市熱海町高玉字坂山1-1 磐梯熱海ICから約6分
 ☎024-994-0811 | エヴァーグリーンドッグフィールド | 検索
 福島県19郡保保管第21号・訓練第5号(有) Evergreen Dog Field
 登録年月日H19年4月6日 有効期限の末日H24年4月5日 動物取扱責任者 森 一彦